

ISO 規格発行の概要

ISO 1206:2023/Amd1:2024, Rolling bearings – Needle roller bearings with machined rings – Boundary dimensions, geometrical product specifications(GPS) and tolerance values – AMENDMENT 1

(転がり軸受－ソリッド形針状ころ軸受－主要寸法, 製品の幾何特性仕様(GPS)及び公差値 追補 1)

2024年9月付にて、ISO 1206:2023/Amd1:2024 (Rolling bearings – Needle roller bearings with machined rings – Boundary dimensions, geometrical product specifications (GPS) and tolerance values 第5版, AMENDMENT 1) が発行されましたので、その概要を紹介いたします。

1. 経緯

本規格は1976年に初版が発行された後、1982年に第2版が、2001年に第3版が発行され、2018年にGPSを適用して第4版が発行されました。2023年にこの規格の附属書に「ころコンプリメントの内接円径の測定方法」を記載する第5版が発行されました。

この規格は、現在、等級0級のみを規定していますが、新たに等級5級及び6級をISO 492[ラジアル軸受－製品の幾何特性仕様(GPS)及び公差値]から引用する追補として発行されました。

関連するJIS規格は、JIS B 1536-1(転がり軸受－針状ころ軸受の主要寸法, 製品の幾何特性仕様(GPS)及び公差値－第1部:ソリッド形)になります。

2. 主な内容

主な追加・変更点は、次のとおりです。

▶ 公差 (箇条 6)

- ・ 等級0級の許容差, 許容値及び公差値

ISO 1206:2023の表8及び表9を削除し、ISO 492:2023の表4及び表5を引用します。

- ・ 新たに規定する5級及び6級の許容差, 許容値及び公差値

次のようにISO 492[ラジアル軸受－製品の幾何特性仕様(GPS)及び公差値]の表を引用します。

等級6級－ISO 492:2023の表6及び表7を引用します。

等級5級－ISO 492:2023の表8及び表9を引用します。

- ・ 内輪なし軸受のころコンプリメントの内接円径の許容差については、表の番号のみを表10から表8に変更して使用します。

以上